

FPT 日本語学校教育活動評価  
自己点検・評価項目

2025 年 12 月実施

【自己点検・評価の方法】

実施時期 : 毎年 12 月 年 1 回

実施方法 : 聞き取り調査・アンケート調査

実施責任者 : 校長

実施担当者 : 教務主任 生活指導担当者 在留事務担当者 学生募集担当者 経理担当者

実施フロー : 別紙 1

評価は、以下の分類とする。

- A: 達成されている。
- B: ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。
- C: 達成に向けて努力している。
- D: 達成されていない／必要性に気づいていなかった。
- X: 該当しない。

【自己点検・評価の項目】

1. 理念・教育目標

1-1. 理念と教育目標

- [A] 1-1-1 <理念>
- [A] 1-1-2 <教育目標>
- [B] 1-1-3 理念と教育目標が教職員、学生に周知されている。
- [A] 1-1-4 理念と教育目標が社会ニーズに適合している。

- 1-1-1 産業の発展に寄与する高度若手人材を育成する
- 1-1-2 日本関連分野での活躍に必要な日本語能力・日本文化や日本社会への深い知識を培う
- 1-1-3 入学オリエンテーションで周知している。
- 1-1-4 理念と教育目標は社会ニーズに適合している。

## 2. 学校運営

### 2-1. 組織態勢

- [A] 2-1-1 設置者、設置代表者及び経営担当役員は、「告示基準」で定められた要件に適合している。
- [A] 2-1-2 事業規模に応じた組織態勢になっている。
- [A] 2-1-3 受け入れようとする学生の言語に対応できる組織となっている。

2-1-1 適合している。

2-1-2 組織体制については、定員 320 名規模の学校に十分な校舎を有し、十分な人数の教職員が在職している。

2-1-3 学生の学力水準維持とダイバーシティ促進を目的として学生の多国籍化を推進中、生活指導員として英語とベトナム語に対応できる職員を配置するほか、他の言語については、AI 通訳ツールを用いて対応を実施中。また、緊急の際は各国の入学生紹介者に通訳を依頼できる体制になっている。

### 2-2. 教員組織

- [A] 2-2-1 校長、主任教員及び教員は、「日本語教育機関の運営に関する基準」で定める要件を備えている。
- [A] 2-2-2 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限が明確に定められている。
- [A] 2-2-3 教育目標達成に必要な教員の知識、能力及び資質が明示されている。

2-2-1 要件に適合している。

2-2-2 各教員の担当と責任、権限を定めている 2-2-3 定例の教員総会において教員に説明し達成を求めている。

### 2-3. 事務組織

- [A] 2-3-1 生活指導責任者及び入管事務担当者が特定され、その職務内容及び責任と権限が明確に定められている。担当者が複数名の場合は、責任者が特定され、それぞれの責任と権限が明確化されている。
- [B] 2-3-2 生活指導責任者及び入管事務担当者が学生及び教職員に周知されている。
- [A] 2-3-3 入国管理局により認められた申請等取次者を配置している。

- 2-3-1 適合している。
- 2-3-2 学生への周知は不足している。
- 2-3-3 申請取次者 4 名。

#### 2-4. 採用と育成

- [A] 2-4-1 教員及び職員の採用方法及び雇用条件が明文化されている。
- [A] 2-4-2 教員及び職員の研修等により教育の質の強化のための取組をしている。
- [A] 2-4-3 倫理、ハラスメント防止等に関する研修を行っている。
- [A] 2-4-4 教員及び職員の評価を適切に行っている。

- 2-4-1 採用方法：業務プロセス表で明示 雇用条件：雇用契約書に明記。
- 2-4-2 定例の教員総会で教員研修を実施 年度末に教育内容に関する改善意見を募集し次年度のカリキュラム改編に反映。
- 2-4-3 ポジションに応じて人事部の指導により倫理ハラスメント防止等に関する研修を受講。
- 2-4-4 常勤教職員：自己評価、上長評価、人事部評価を定期実施 非常勤教員：主任教員による評価を定期実施。

#### 2-5. 組織的な運営

- [A] 2-5-1 短期及び中長期の運営方針と経営目標が明確化され、教職員に周知されている。
- [A] 2-5-2 管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営がなされている。
- [A] 2-5-3 意志決定が組織的になされ、かつ、効率的に機能している。
- [A] 2-5-4 予算編成が適切になされ、執行ルールが明確である。
- [A] 2-5-5 業務の見直し及び効率的な運用の検討が定期的、かつ、組織的に行われている。

2-5-1 経営目標は経営会議において議論の上決定、結果は全教職員に周知されている。  
2-5-2 管理運営は諸規定に基づき運営されている。  
2-5-3 意志決定は経営会議で行われ、その後周知、実行されている。  
2-5-4 予算編成は、設置者により適切になされている。執行ルールは設置者によって明確に定められている。  
2-5-5 業務の見直しや効率化の検討は定期的に教職員会議で検討されている。

## 2-6. 納付金

- [A] 2-6-1 入学検定料、入学金、授業料及びその他納付金の金額及び納付時期が明示されている。
- [A] 2-6-2 学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。
- [A] 2-6-3 関係諸法令に基づいた学費返還規定が定められ、公開されている。

2-6-1～2-6-3 学生募集要項や入学案内に、留学後必要になる学納金、及び寮費、生活費の目安のほか、学納金の返還規定も明記している。

## 2-7. 情報の共有化及び発信

- [A] 2-7-1 外部からの情報提供が効率的になされ、かつ、共有化する仕組みがある。
- [A] 2-7-2 内部からの情報発信が効率的に行われている。
- [A] 2-7-3 入学希望者・学習者及びその利害関係者（経費支弁者等）の理解できる言語で情報提供を行っている。

2-7-1 全国日本語学校連合会に加盟し情報提供を受けており、教職員はその情報は適宜共有している。  
2-7-2 内部からの情報発信は、ホームページや Facebook により行っている。  
2-7-3 ベトナムの現地事務所において、ベトナム語で情報提供を行っている。その他の国については英語の資料を提供するとともに現地代理店を通じて現地語で説明や問い合わせの対応を行っている。

## 3. 教育活動

### 3-1. 企画

- [A] 3-1-1 理念・教育目標に合致したコース設定が行われている。
- [A] 3-1-2 教育目標達成に向けた教育内容、教育方法及び進度設計がなされている。
- [A] 3-1-3 教育内容及び教育方法について教員間で共通理解が得られている。
- [A] 3-1-4 カリキュラムは、体系的に編成されている。
- [A] 3-1-5 教育目標に合致した教材が選定されている。
- [A] 3-1-6 補助教材、生教材を使用する場合は出典を明らかにするとともに、著作権法に留意している。
- [A] 3-1-7 授業に関する学習リソース及び情報を、授業開始までに教員に提供している。
- [A] 3-1-8 教員配置が適切になされている。

3-1-1～3-1-5 「日本関連分野での活躍に必要な日本語能力・日本文化や日本社会への深い知識を培う」という教育目標達成に向け、B2レベルに到達できるよう体系的にコース設計し、目標に合った適切な教材を選定した上で、授業を行っている。教育内容、方法について教員総会での説明や、各教材の取り扱いマニュアルの配布をもって教員間で共通認識を得ている。

3-1-6 著作物を複製した物の教材の使用は主任に許可を受ける こととして管理している。

3-1-7 当校の授業マニュアルや専任教員が作成したスライドやプリントなどの教材をクラウド上で共有し、授業準備に役立てていただいている。

3-1-8 教員の配置については、各教員の能力、適性、希望に十分に配慮した上で決めている。

## 3-2. 実施

- [A] 3-2-1 授業開始までに学生の能力を試験等により判定し、適切なクラス編成を行っている。
- [A] 3-2-2 教員に対して、担当するクラスの学生の学習目的、編成試験の結果、学習歴その他指導に必要な情報を伝達している。
- [A] 3-2-3 開示されたシラバスによって授業が行われている。
- [A] 3-2-4 修了の要件が定められ、学生の理解できる言語によって明示されている。
- [A] 3-2-5 教育内容に応じて教育用機器を活用している。
- [A] 3-2-6 授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録している。
- [A] 3-2-7 理解度・到達度の確認が実施期間中に適切に行われている。

- [C] 3-2-8 学生の自己評価を把握している。
- [A] 3-2-9 個別学習指導等の学習支援担当者が特定され、適切な指導・支援が行われている。
- [一] 3-2-10 特定の支援を必要とする学習者に対して、その分野の専門家の助言を受けている。
- [A] 3-2-11 授業や運営に関する学生からの相談、苦情等の担当者が特定され、適切に対処している。
- [A] 3-2-12 学習内容、時間割と学年暦、成績判定の基準と方法、学習上の留意点、留学生活上の留意点、入管法上の留意点とこれらについての相談担当者名が記載された文書を、入学時に学生に配布している。

3-2-1～3-2-7 適合している。

3-2-8 授業内で自己評価は適宜行っているが、それを他の教員と共有する仕組みにはなっていない。

3-2-9 クラス毎に専任教員によるクラス担任または副クラス担任が特定されており適宜個別指導を行っている。

3-2-10 特定の支援を必要とする学習者の受け入れ実績なし。

3-2-11 生活指導担当者が学生の相談窓口となり対応。その他意見箱を設置して対処している。

3-2-12 文書を配布すると共に内容を理解したことを確認している。

### 3-3. 成績判定

- [A] 3-3-1 判定基準及び判定方法が明確に定められ、開示されている。
- [A] 3-3-2 成績判定結果を的確に学生に伝えている。
- [A] 3-3-3 判定基準及び判定方法の妥当性を定期的に検証している。

3-3-1, 3-3-2 判定基準及び判定方法が定められ、成績判定結果は書面で学生に通知している。

3-3-3 教務部会議において、定期的に判定基準及び判定方法の妥当性を検証している。

### 3-4. 授業評価

- [A] 3-4-1 授業評価を定期的実施している。

- [A] 3-4-2 評価態勢、評価方法及び評価基準が適切である。
- [A] 3-4-3 学生による授業評価を定期的実施している。
- [A] 3-4-4 評価結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取組に反映されている。

3-4-1～3-4-4 毎年 12 月に自己点検自己評価の一環として、授業の自己評価を行っている。それと共に、毎年 3 月に学生に対する授業アンケートを行っている。これを翌年度の授業計画策定や、研修会企画の参考としている。

### 3-5. 進路に関する支援

- [A] 3-5-1 進路指導担当者が特定されている。
- [A] 3-5-2 学生の希望する進路を把握している。
- [A] 3-5-3 進学、就職等の進路に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にある。
- [A] 3-5-4 入学時からの一貫した進路指導を行っている。

3-5-1 進学担当者および就職担当者が特定されている。  
3-5-2 定期的な進路アンケートにより把握している。  
3-5-3 進路指導室に資料を常備している。  
3-5-2 進路指導計画に沿って一貫した進路指導を行っている。

## 4. 学修成果

### 4-1. 成果の判定

- [A] 4-1-1 進級及び卒業判定が適切に行われている。
- [A] 4-1-2 日本留学試験、日本語能力試験等の外部試験の結果を把握している。

4-1-1 進級、卒業は基準に則って判定されている。  
4-1-2 外部試験の結果通知書の写しを保管している。

### 4-2. 卒業生の状況の把握

- [B] 4-2-1 卒業生の状況を把握するための取組を行っている。
- [A] 4-2-2 卒業後の進路を把握している。
- [B] 4-2-3 進学先、就職先等での状況や卒業生の社会的評価を把握している。

4-2-1,4-2-2 卒業生の進路の追跡を実施。卒業後の進路は、大学進学、専修学校進学、就職、帰国に分けて、人数を毎年ホームページで公開している。

4-2-3 就職先の企業や、進学先の大学や専門学校等の担当者との面談を通じて、卒業生の活動状況や社会的評価の情報収集を実施している。

## 5. 生徒支援

### 5-1. 支援態勢

[A] 5-1-1 学生支援計画を策定し、支援態勢が整備されている。

[A] 5-1-2 休日及び長期休暇中の学生対応ができています。

5-1-1 生活指導担当者が年間計画に沿って支援を実施している。

5-1-2 SNS を活用し、休日及び長期休暇中にも緊急事態に対応できるようにしている

### 5-2. 日本社会を理解し、適応するための支援

[A] 5-2-1 入学直後のオリエンテーションを実施している。

[A] 5-2-2 生活に関するオリエンテーションを実施している。

[A] 5-2-3 地域交流や地域活動を実施している。

5-2-1 5-2-2 入学直後にオリエンテーションを実施。内容は、学校規則、日本の生活習慣、法律、ルール、マナーについて。荒川区と連携した警察、消防による防犯、防災対策の講和もオリエンテーションの中で実施している。

5-2-3 荒川区エコフワード事業者登録をし、地球環境を守るための環境貢献活動に取り組んでいる。また、町内会に加入しており、学生が町内会の祭りに参加している。

### 5-3. 生活面における支援

[A] 5-3-1 住居支援を行っている。

[A] 5-3-2 アルバイトに関する指導を行っている。

[A] 5-3-3 交通事故等の相談態勢が整備されている。

[A] 5-3-4 定期的に健康診断を実施している。

[A] 5-3-5 学生全体の生活状況について定期的に調査している。

5-3-1 当校専用寮への入居の斡旋の他、提携事業者を通じたその他の住居の紹介も行っている。

5-3-2 入学時のオリエンテーションの他、3 か月ごとのアルバイト・生活実態調査の際にアルバイトの法的規制や週 28 時間規制についての指導を行っている。

5-3-3 生活指導者を窓口として SNS や電話により、いつでも相談可能な態勢をとっている。

5-3-4 新入生に対して、入国前の健康診断を義務付け、入国後に診断結果を提出させている。入学後 1 年経過直後に三河島タワークリニックにおいて健康診断を実施。

5-3-5 3 か月に 1 回アルバイト・生活実態調査によりアルバイトや住所、連絡先の変更がないか確認し、学生の生活実態を把握している。

#### 5-4. 健康・衛生

[A] 5-4-1 健康、衛生面について指導する態勢を整えている。

[A] 5-4-2 対象となる学生全員が国民健康保険に加入し、併せて、留学生保険にも加入している。

[A] 5-4-3 重篤な疾病や傷害のあった場合の対応を定めている。

[A] 5-4-4 感染症発生時の措置を定めている。

5-4-1 健康、衛生面について、感染症流行情報や生活での健康、衛生情報を適宜 SNS で配信している。

5-4-2 入学時に国民健康保険への加入を確認。全国日本語教育機関共済共同組合の留学生保険に全員が加入している。

5-4-3 緊急時の連絡体制について定めている。

5-4-4 感染症発生時には校長を本部長とした対策本部を設置することと定めている。

#### 5-5. 危機管理

[A] 5-5-1 危機管理態勢が整備されている。

[A] 5-5-2 火災、地震、台風等の災害発生時の避難方法、避難経路、避難場所等を定めている。

[A] 5-5-3 気象警報が発令された場合の措置を定めている。

[A] 5-5-4 災害等に対する避難訓練を定期的実施している。

[A] 5-5-5 防災用品が備蓄されている。

5-5-1～5-5-5 気象警報を含め、重大な事態が発生した場合、すぐに 防火・防災管理者を本部長とした対策本部を設置し、事態の把握を行うことになっている。消防署の定期的な指導による災害発生時の避難方法、避難場所等を定めており、防災用品も備蓄しており、危機管理体制が整備されている。

## 5-6. 学習相談と進路指導

「3-2 実施」および「3-5 進路に関する支援」にて評価する。

## 6. 教育環境

### 6-1. 校地、校舎

[A] 6-1-1 教育機関として適切な位置環境にある。

[A] 6-1-2 安定的に教育活動を継続するための校地及び校舎が整備されている。

[A] 6-1-3 校舎面積は、「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合している。

6-1-1～6-1-3 全て「日本語教育機関の運営に関する基準」を満たしている。

### 6-2. 施設、設備

[A] 6-2-1 教室、その他の施設は、「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合している。

[A] 6-2-2 教室内は、十分な照度があり、換気がなされている。

[A] 6-2-3 すべての教室は、語学教育を行うのに必要な遮音性が確保されている。

[A] 6-2-4 授業時間外に自習できる部屋が確保されている。

[A] 6-2-5 教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整備され、常時利用可能である。

[A] 6-2-6 視聴覚教材や IT を利用した授業が可能な設備や教育用機器が整備されている。

[A] 6-2-7 教員及び職員の執務に必要なスペースが確保されている。

[A] 6-2-8 同時に授業を受ける学生数に応じたトイレが設置されている。

[A] 6-2-9 法令上必要な設備等が備えられている。

[A] 6-2-10 廊下、階段等は、緊急時に危険のない形状である。

[D] 6-2-11 バリアフリー対策が施されている。

6-2-1~6-2-10 教室、その他の施設は、「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合している。

6-2-11 B 校舎はエレベーターが設置されていない。

### 6-3. 教材

教材については「3 教育活動」にて評価する

## 7. 入学者の募集

### 7-1. 募集方針

[A] 7-1-1 理念・教育目標に沿った学生の受入方針を定め、年間募集計画を策定している。

[A] 7-1-2 募集定員を定めている。

[A] 7-1-3 機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っている。

7-1-1, 7-1-2 経営会議で定め、結果を全教職員に周知している。

7-1-3 入学志願者に対してはベトナムの現地事務所を通じて丁寧な情報提供を行っている。また、現地事務所を置いていない国からの募集については、現地の学生募集代理店を通じて丁寧な情報提供を行っている。

### 7-2. 募集活動

[A] 7-2-1 教育内容、教育成果を含む最新、かつ、正確な学校情報が入学希望者の理解できる言語で開示されている。

[A] 7-2-2 求める学生像を明示している。

[A] 7-2-3 応募資格及び条件を入学希望者の理解できる言語で明示している。

[A] 7-2-4 募集活動を行う国・地域の法令を遵守した募集活動を行っている。

[A] 7-2-5 海外の募集代理人（エージェント等）に最新、かつ、正確な情報提供を行っている。

[A] 7-2-6 海外の募集代理人（エージェント等）の行う募集活動が適切に行われていることを把握している。

7-2-1～7-2-5 当校はベトナム人入学希望者にはベトナム語により詳細な情報を開示している。その他の国からの募集については英語の資料と現地代理店による現地語での説明により情報提供を行っている。

7-2-6 当校は問題があると判明した募集代理店とは取引を行わない。

### 7-3. 入学選考

[A] 7-3-1 入学選考基準及び方法が明確化されている。

[A] 7-3-2 学生情報を正確に把握し、及び提出書類により確認を行っている。

[A] 7-3-3 入学選考を行う態勢が整備されている。

[A] 7-3-4 受け入れるコースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認している。

7-3-1～7-3-4 入学選考の過程や基準は明確にされており、選考の際は書類審査、チェックシートを用いた面接、母語作文試験により合否判定を行っている。

## 8. 財務

### 8-1. 財務状況

[A] 8-1-1 財務状況は、中長期的に安定している。

[A] 8-1-2 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。

[A] 8-1-3 適正な会計監査が実施されている。

[A] 8-1-4 財務情報の公開の体制はできている。

8-1-1～8-1-4 設置者の財務状況は安定しており、財務について適正な体制が敷かれている。

## 9. 法令遵守

### 9-1. 法令の遵守

[A] 9-1-1 法令遵守に関する担当者を特定している。

[A] 9-1-2 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組を行っている。

[A] 9-1-3 個人情報保護のための対策がとられている。

[A] 9-1-4 入国管理局、関係官庁等への届出、報告を遅滞なく行っている。

9-1-1～9-1-2 法務部にコンプライアンス担当者を設置。教職員がコンプライアンス研修を受講する体制になっている。

9-1-3 個人情報保護に関する研修を定期的に行い、P マークを取得している。

9-1-4 入管事務担当者、及び申請等取次者により入国管理局、関係官庁等への届出、報告を遅滞なく行っている。

## 9-2. 入国・在留関係に関する指導及び支援

[A] 9-2-1 担当者は、研修受講等により適切な情報取得を継続的に行っている。

[A] 9-2-2 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っている。

[A] 9-2-3 在留に関する学生の最新情報を正確に把握している。

[A] 9-2-4 在留上、問題のある学生への個別指導を行っている。

[A] 9-2-5 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組を継続的に行っている。

[B] 9-2-6 過去3年間、不法残留者、資格外活動違反者及び犯罪関与者を発生させていない。

9-2-1～9-2-5 担当者は研修受講等により入管法上の情報収集を継続的に行なっている。学生の在留期間更新等に際して学生への指導を行ない、在留管理を重視し厳正に行っている。

9-2-6 本年は不法残留者が若干名発生したが、その後帰国したことを確認した。

## 10. 地域貢献・社会貢献

### 10-1. 地域貢献・社会貢献

[A] 10-1-1 学校の施設を活用して地域貢献・社会貢献している。

[C] 10-1-2 学生による地域の清掃活動・防火活動をしている。

[A] 10-1-3 地域の行事に参加している。

[C] 10-1-4 教育成果を学会などで発表している。

[C] 10-1-5 開発した教授法などを他校の教員などに普及している。

10-1-1 学校を荒川区の「子供110番」の緊急避難場所として登録し、子供を守る運動に参加している。

10-1-2 2025 年は学生による地域の清掃活動を実施していない。

10-1-3 学生が町内会の盆踊りに参加した。